

「第43回中学生の主張大阪府大会～伝えよう！君のメッセージ～」実施要項

1. 趣旨

少子高齢化、国際化、情報化が急速に進み、環境が目まぐるしく変化する現代社会において、次代を担う子どもたちには、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められています。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などと共に、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身に付けることが大切です。本大会は、これらの契機となることを願い全国大会の大阪府予選大会として実施します。

2. 対象

大阪府内の学校に在籍する中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にあるもの。
(国籍は問わないが、日本語で原稿作成及び発表できること。)

3. 主催

青少年育成大阪府民会議、大阪府、独立行政法人国立青少年教育振興機構

4. 後援及び協賛(依頼予定)

後援：大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、NHK大阪放送局、大阪府青少年指導員連絡協議会
協賛：調整中

5. 主張原稿の募集

(1) 発表内容

- ・社会や世界に向けての意見若しくは未来への希望や提案など。
- ・家庭、学校生活、社会(地域活動)若しくは身の回りや友達との関わりなど。
- ・テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、若しくは大人や社会の様々なできごとに対する意見や感想、提言など。

上記のような内容について、以下の点に注意していただき、主張原稿を作成してください。

★自らの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを自由にユニークに飾り気のない言葉でまとめたもの。

★商業的な固有名詞の使用は極力避けてください。

★大会当日は、入賞者自身に主張原稿を発表していただきますので、**スピーチができるような原稿で提出してください。**(例：～です。～ます。)

★作品は未発表、自作のものに限ります。

(2) 原稿枚数

原則本人の自筆で、400字詰原稿用紙(A4判縦書き)4枚程度(3枚半～4枚半)とし、4分半～5分半で発表できるものとします。

※既定の枚数や発表時間が守られない場合は、減点の対象若しくは審査対象外となる場合があります。

- ※ 原稿の書き出しは、右のように、
- 1行目に原稿のタイトル
 - 2行目に学校・学年
 - 3行目に名前
 - 4行目以降に本文としてください。

| | |
|-----|----------|
| 1行目 | 〇〇〇について |
| 2行目 | 〇〇市立△中学校 |
| 3行目 | 〇〇 |
| 4行目 | 私は、 |
| 5行目 | ・〇 |
| 6行目 | ・〇 |
| 7行目 | ・〇 |
| 8行目 | ・〇 |
| 9行目 | 3年 |

(3) 応募方法

- ① 学校ごとに別添「応募票」に記載の上、作品と一緒にご提出ください。
- ② 応募作品は、1校3作品以内でお願いします。
4作品以上ある場合は、各学校において3作品以内を選出してください。
- ③ 400字詰原稿用紙(A4判縦書き)に清書し、コピーではなく、**本人自筆による原本**を提出してください。(ワープロ不可・ただし障がい等による場合は可)
- ④ 作品は「9. 申込み・問い合わせ先」へ郵送してください。
なお、**応募原稿は返却いたしませんので写しを保管してください。**
- ⑤ 応募にあたっては(2)に沿った形式であれば、学校等の原稿用紙の使用も可能ですが、**入賞及び佳作の作品は、第43回「中学生の主張大阪府大会」記録集に手書き原稿をそのまま掲載しますの**

でご承知願います。

※A4判の原稿用紙がない場合は次の URL のページからダウンロードできます。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/koseishonen/fuminkaigi/43syutyou.html>

(4) 原稿締切日 令和3年6月25日(金) 消印有効

(5) 審査基準(論旨・内容)

- ① 中学生らしい新鮮さがあるか
- ② 自らの意見・希望等、主張がはっきりしているか
- ③ 個人の体験にとどまらず、一般性・社会性があるか
- ④ 論旨が一貫しているか
- ⑤ 内容が共感や感動を与えるか

(6) 入賞及び佳作(努力賞)の選定

作文審査により、入賞10作品及び佳作(努力賞)10作品以内を選定します。

また、入賞10作品については、大会で発表していただきます。

6. 大会の開催

(1) 日時 令和3年8月28日(土) 13時30分～16時30分(予定)

(2) 会場 大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) ホール
(大阪市中央区大手前1丁目3-49)

(3) 審査基準

論旨・内容 5.(5)のとおり

- 論調・態度
- ① 聞き手にとって、説得力がある話し方か
 - ② 話しぶりに熱意と迫力があるか
 - ③ 落ち着いて、堂々と話しているか
 - ④ 聞き手に深い感動や強い印象を与えているか など

(4) 表彰

最優秀賞1名 優秀賞3名

優良賞(審査委員特別賞)1名(優良賞のうちプレゼンテーションに秀でるなど、特に印象に残る発表を行った者)

優良賞5名 佳作(努力賞)10名以内

※入賞者及び佳作(努力賞)受賞者には、賞状と記念品を贈呈予定。

(5) 全国大会への推薦

最優秀賞受賞者を、「少年の主張」全国大会(主催:独立行政法人国立青少年教育振興機構、開催日:令和3年11月14日(日)、開催場所:国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホール)に推薦します。

7. 審査委員会

大会での審査にあたる委員は、学識経験者、青少年育成団体関係者、ジャーナリスト、青少年行政関係者等で構成します。

※大会当日が荒天等により中止となった場合は後日、審査委員による書類審査等により表彰者を決定します。また、荒天時の大会実施等の対応については別途定めるものとします。

8. その他

(1) プログラム・報告書等の作成・配布

入賞者及び佳作(努力賞)受賞者の名前、学校名、写真、作品については、大会プログラム、ホームページ、フェイスブック、大会報告書(記録映像を含む)及び、主催者や後援団体が実施する青少年健全育成を目的とした事業において使用・配布します。

(2) ミクロネシア諸島自然体験交流事業への参加

全国大会出場者のうち希望する者について、受賞した翌年に独立行政法人国立青少年教育振興機構が実施する「ミクロネシア諸島自然体験交流事業(7月～8月の10日程度)」の参加者(中学生の場合)またはサブリーダー(高校生の場合)として参加することができます。(経費は独立行政法人国立青少年教育振興機構の負担。)

9. 申込み・問い合わせ先(平日9時～17時30分)

青少年育成大阪府民会議事務局

〒540-8570 大阪市中央区大手前3丁目1-43 大阪府庁新別館南館7階

大阪府青少年・地域安全室青少年課健全育成グループ内

担当: 貴志・今仲

TEL 06-6941-7681 FAX 06-6944-6649